

当院を受診している患者さんへ

当院では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会で倫理的観点及び科学的観点から中立的かつ公正に審査され、研究機関の長に認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。この研究へのご質問や研究に係る相談だけでなく、個人情報の開示を希望される場合、研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧を希望される場合は、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。研究計画書等は、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で閲覧が可能です。

記

研究課題名	頭蓋外動静脈奇形に対する術前塞栓術の有用性の検討。
研究機関の長(試料・情報の管理責任者)	愛知医科大学病院 病院長 道勇学
研究責任者	(所属)放射線医学講座 (職名)教授(特任) (氏名)下平政史
研究の対象となる方	2014年1月から2024年1月までに頭蓋外動静脈奇形の手術前に塞栓術を受けられた患者さん
研究期間	研究実施承認日 ~ 2027年3月31日
研究目的及び利用方法	<p>[研究目的] 頭蓋外動静脈奇形の患者さんが手術を受ける際の出血低減の方法の確立を目的としています。</p> <p>[利用方法] カルテ情報を調べ、術前塞栓術の技術的成功率や有害事象の割合と種類、手術中の出血量などを検討します。</p> <p>[外部への試料・情報の提供] 非該当</p> <p>[外部への提供開始日] 非該当</p>
研究に用いる試料・情報の取得方法及び項目	<p>試料：非該当</p> <p>情報：診療録(カルテ)から、年齢、性別、既往歴、血液検査結果、手術所見、血管造影所見等を収集します</p>
提供する試料・情報を用いる学外の研究責任者	非該当
試料・情報を利用する学外の者	非該当
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方(患者さんが未成年の場合は、その保護者の方)は、2026年3月31日までに下記問い合わせ先まで申し出てください。

外国への試料・情報の提供	非該当
問い合わせ先	愛知医科大学医学部 放射線医学講座 担当者：(職名) 教授 (特任) (氏名) 下平政史 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311 (内線 22833)